

保存活用計画策定に向けた主な確認・検討事項

	検討回 (予定)	確認・検討事項	保存活用計画への 反映
令和6年度	2回目	○オリジナル部分とその他の価値づけの考え方 ・オリジナル部分の中で、特に設計意図に深く関わる部分の把握と価値づけの検討 ・赤星家、GHQ 接收、修道女会等の各時代の様子の把握と改変部分の価値づけの検討（建物・庭園の歴史のとらえ方、改変の理由、オリジナルの意図への影響などをもとに検討）	第1章 計画の概要 第2章 保存管理計画 第3章 環境保全計画 第5章 活用計画
	3回目	○改変部分のオリジナルへの復元の必要性・可能性 ・オリジナルの仕様が判明した部分の把握と技術面等での復元可能性の確認 ・調査に基づく復元的考察および価値づけをもとに、復元が望ましい部分について検討	
	4回目	○活用の方針 ・旧赤星邸・庭園の価値を活かす活用の考え方の検討 ・社会実験、ワークショップ、一般公開等の成果を踏まえた活用方法の検討	
令和7年度	5回目	○活用の手法、体制等 ・建物及び公園（庭園）の公開・活用手法の検討 ・建物及び公園（庭園）の管理・運営手法の検討 ・活用方法に応じた管理・運営体制の検討	第3章 環境保全計画 第4章 防災計画 第5章 活用計画
	6回目	○活用のための整備について ・保存管理、環境保全、防災、公開、活用のための施設等の整備の検討 ・外構や公園（庭園）等周辺の整備の検討 ・活用手法に応じて必要となる事項の確認（防災、バリアフリー等） ・実施に向けた課題の整理	
	7回目	○保存活用計画の実現方法の検討 ○保存活用計画の確認	

【要検討事項について】

旧赤星鉄馬邸の利活用に関する有識者会議報告書「第4章 保存活用計画の策定に向けて」